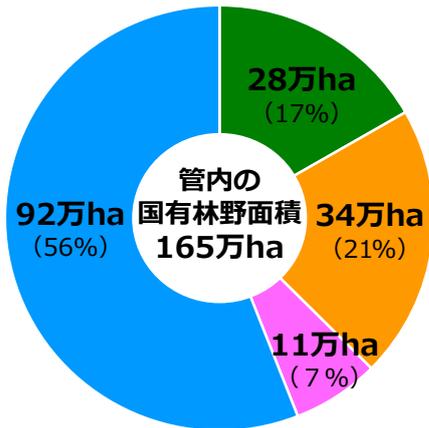


II 事業内容

1 森林資源の適正な管理・利用

(1) 重視すべき機能に応じた管理経営

森林づくりに当たっては、地球温暖化の防止、生物多様性の保全などの多様な要請に適切に対応するため、個々の国有林を重点的に発揮させるべき機能によってタイプ別に区分し、管理経営の主目的を明確化した上で、**それぞれの機能が十分発揮されるよう適切な施業を推進**します。



■ 山地災害防止タイプ

山崩れなどの山地災害を防止する機能を重視

■ 自然維持タイプ

森林生態系の保全や貴重な野生動植物の保護など自然環境を保全する機能を重視

■ 森林空間利用タイプ

レクリエーションなど森林とのふれあいの場を提供する機能を重視

■ 水源涵養タイプ

良質で豊かな水を供給する機能を重視

出典：東北森林管理局「令和5年事業統計書（令和4年度版）」

(2) 間伐・再造林による森林吸収量の確保強化

地球温暖化防止には、森林整備や木材利用等による森林吸収源対策が重要です。2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、**適切な間伐等の実施、天然生林等の適切な管理・保全**などに取り組みます。また、中長期的な森林吸収量の確保・強化を図るため、間伐等特措法に基づく新たな措置を活用し、成長や材質に優れた**エリートツリー等の再造林を促進**します。



エリートツリー
(成長や材質に優れた苗木)

(3) 適正な伐採と再造林の確保

◆ 森林資源の循環利用

森林の多面的機能が高度に発揮されるよう、利用期に達した森林を自然環境に配慮しながら適切に伐採するとともに、確実な更新を行うことで、豊富な森林資源を「**伐って、使って、植えて、育てる**」という形での循環利用を推進します。

また、これらの取組を効率的に進めるため、**現地に即した林道等の路網整備**も進めます。



◆林地保全に配慮した施業

民有林の模範となるよう、とりわけ山地災害リスク軽減に向けて、これまで以上に**きめ細やかに林地保全に配慮した施業**に取り組みます。具体的には、森林整備や木材の集材・搬出のために利用する森林作業道について、土砂の流出又は林地崩壊を招かないよう、**事業体と共にチェック体制を定着させ、森林作業道作設指針に沿って定めた特記仕様書等に基づく作設**に取り組みます。



森林作業道（イメージ）

（４）針広混交林等の森林づくり

◆多様な森林づくり

森林の有する多面的機能を持続的に発揮していくため、スギ花粉発生源対策等にも配慮しながら、現地の状況に応じた**多様で健全な森林への誘導**を推進します。

林齢や樹種の違う複層状態の森林の整備（**複層林化**）、針葉樹と広葉樹の混交を促進する施業（**針広混交林化**）等に取り組みます。



林齢や樹種の違う複層状態の森林の整備（複層林化）



針葉樹と広葉樹の混交した森林（針広混交林化）

【スギ花粉発生源対策の推進】

県が設定する「スギ人工林伐採重点区域」に存する国有林「重点区域に準じた国有林」において、伐採・植替えの効果的・集中的な実施に取り組みます。

国土保全、木材需給等に配慮しつつ、計画的に伐採・植替えを進めるものとし、植付は、原則、花粉の少ない苗木（無花粉苗木、少花粉苗木、低花粉苗木及び特定苗木）又はスギ以外の苗木を使用するとともに、使用する苗木については指定採取場所・品種を確認し素性が確かな苗木を植付するなど、スギ花粉発生源対策に取り組みます。



花粉対策苗（イメージ）

○花粉の少ない苗木の使用本数、面積

区分	R5実績見込み	R6予定	前年度比(%)
使用本数(千本)	372	852	229%
面積(ha)	180	413	229%

※スギ花粉発生源対策として、「重点区域に準じた国有林」を中心に花粉の少ない苗木の植栽を拡大。

このほか、「重点区域に準じた国有林」においてカラマツへの樹種転換で19.5千本、7.5haを植栽予定。

◆青森ヒバと秋田スギの美林誘導プロジェクト

国有林では、現存する青森ヒバ天然林の美林及び秋田スギ天然林の美林は、保護林、レクリエーションの森として、維持・保護にこれまで努めてきましたが、自然災害等により、その姿が失われたり、変わったりしてしまう可能性があります。

そこで、観光産業や木材産業への貢献も視野に入れ、現在青森ヒバ及び秋田スギの美林に準じた林分に手を加えて、三大美林の概念が形成された明治後期の美林の林況を満たせるよう誘導して、美林を増やすことについて検討・試行を実施します。

■青森ヒバ美林への誘導

令和5年度は、美林の条件である「①津軽半島に位置する、②樹齢100年以上、③胸高直径34cm以上、樹高20m以上、④純林（混交率95%以上）、⑤密度が高く見渡す限り林立、⑥昼なお暗し」の6条件に近い3箇所の林分を美林誘導林分に選定しました。

**青森ヒバ美林誘導林分
(R5 新規)**
青森県五所川原市 3箇所

令和6年度も引き続き美林誘導林分の掘り起こしに取り組んでまいります。
また、令和6年度は美林誘導対象林分である飯詰山ヒバ美林誘導モデル林において美林誘導に向けてヒバの成長を促す施業を試行します。



青森ヒバ美林への誘導イメージ



青森ヒバ美林誘導林分
(金木支署：青森県五所川原市)

青森ヒバ美林
(青森署：青森県青森市)

■秋田スギ美林への誘導

令和5年度は、美林の条件である「①米代川流域に位置する、②林齢150年生以上、③胸高直径54cm、樹高33m以上、④枝下が長く、樹幹が通直、⑤純林（混交率95%以上）、⑥成長良好、⑦林内が暗い」の7条件に近い5箇所の林分を美林誘導林分に選定しました。

**秋田スギ美林誘導林分
(R5 新規)**
秋田県北秋田市 2箇所
秋田県上小阿仁村 1箇所
秋田県能代市 2箇所

令和6年度も引き続き美林誘導林分の掘り起こしに取り組んでまいります。

また、秋田スギ美林誘導林分の中から美林誘導モデル林を選定します。



秋田スギ美林への誘導イメージ



秋田スギ美林誘導林分
(米代東部署：秋田県北秋田市)

秋田スギ美林
(米代西部署：秋田県能代市)

◆生物多様性の保全

森林生態系は野生動植物の生息・生育の場や種・遺伝子の保管庫として、生物多様性の保全にとって最も重要な位置を占めています。東北森林管理局では、様々な林齢からなる多様な森林生態系の保全に取り組んでいます。

■保護林

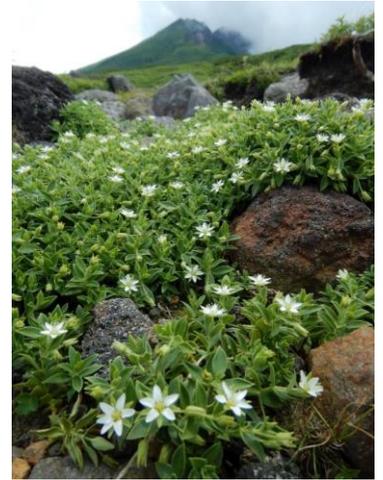
大正4年（1915年）に発足した保護林制度では、国有林野内の**森林生態系や希少な野生動植物を将来にわたって保護・管理**していくため、「森林生態系保護地域」、「生物群集保護林」、「希少個体群保護林」を設定し、適切な保全に取り組んでいます。

森林生態系保護地域 【8箇所 119,600ha】
気候帯又は森林帯を代表する原生的な天然林を保護・管理

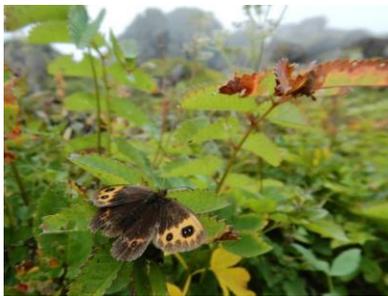
生物群集保護林 【16箇所 77,721ha】
地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理

希少個体群保護林 【71箇所 2,293ha】
希少な野生動植物の生息・生育に必要な森林を保護・管理

(R5.4.1時点)



鳥海山生物群集保護林：
チョウカイフスマと七高山
(庄内署)



早池峰山周辺森林生態系保護地域：
生息する高山蝶・ベニヒカゲ
(三陸北部署、遠野支署)



漆沢岳外山オニグルミ遺伝資源
希少個体群保護林
(宮城北部署)

■緑の回廊

動植物の個体群の交流を促進して、種の保全や遺伝的な多様性を確保するため、**保護林を連結してネットワークを形成**する「緑の回廊」を設定しています。

東北森林管理局では、全国に先駆けて平成12年度からこれまでに5箇所設定しており、総延長約900km、面積約18万haとなっています。

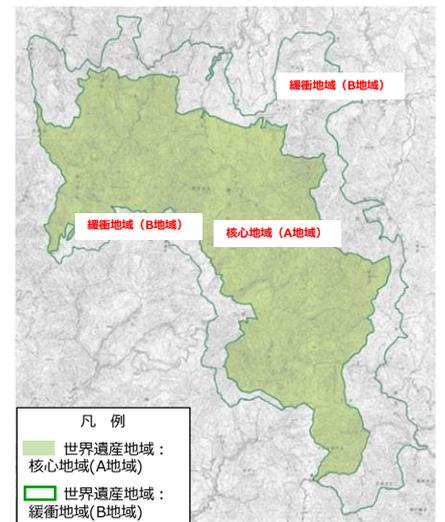
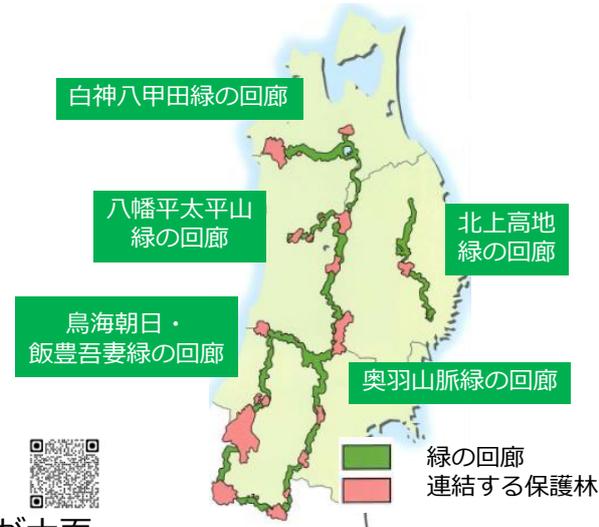
■世界自然遺産 白神山地 [白神山地観光情報館](#)の詳細はこちら



白神山地の国有林は、ブナを中心とする冷温帯落葉広葉樹が大面積に分布し、雄大な山岳景観とともに、そこに生息・生育する動植物がとても豊富です。きわめて貴重な天然林であるため、森林生態系保護地域に指定しており、平成5年には世界自然遺産に登録され、地域内は、**人手を加えずに自然の推移に委ねる「核心地域」と、必要に応じ一定の行為を規制する「緩衝地域」**に区分されています。核心地域は、指定ルートでの登山や学術研究などの場合を除き、入林を制限しており、入林の際には手続きが必要です。

また、令和5年12月には登録30周年を迎え、東北森林管理局ではHPサイト（白神山地観光情報館）を新設しました。

世界自然遺産地域の多様な動植物の保護のため、周辺地域において地方自治体、NPO団体等と連携を図りながら、密漁やゴミの不法投棄などを監視するための**パトロール**や、**森林の適切な管理**等に取り組んでいます。



◆ 病虫獣害対策等

■ ナラ枯れ被害対策

被害の拡大を防止するため、**被害発生状況の的確な把握と関係者との情報共有**、重点的・効果的な防除対策に取り組みます。伐倒くん蒸や樹幹注入など従来から実施してきた防除事業のほか、「**おとり丸太法**」についても取り組みます。



ドローンを活用したナラ枯れ被害確認
(金木支署：青森県中泊町)



予防薬剤の樹幹注入
(湯沢支署：秋田県東成瀬村)



おとり丸太によるカシノナガキクイムシ誘引
(津軽署：青森県深浦町)

■ 松くい虫被害対策

日常的な巡視により被害を把握し、被害木の処理、保護林・公園等の貴重な松を守るための**予防薬剤の樹幹注入**、海岸のクロマツ林を保護するための**予防薬剤の地上散布**を実施します。



松くい虫被害木の伐倒駆除
(遠野支署：岩手県花巻市)



予防薬剤の樹幹注入
(岩手北部署：岩手県八幡平市)



予防薬剤の地上散布
(由利署：秋田県由利本荘市)

【蔵王地域のオオシラビソ林の再生】

平成25年秋以降、宮城・山形両県にまたがる蔵王地域の広範囲で発生した虫（トウヒツツリヒメハマキ、トドマツノキクイムシ）の被害によるオオシラビソの枯損については、令和5年に森林総合研究所東北支所が行った虫の調査結果から、被害拡大は起こりにくく、収束している状況にあると判断されています。

東北森林管理局では、山形県が進める「**樹氷復活県民会議**」と密接に連携し、自生稚樹の移植など蔵王地域のオオシラビソ林の再生に向けた取組を実施していきます。



樹氷復活県民会議の様子
(山形署：山形県山形市)



県民会議主催の事業による自生稚樹移植
(山形署：山形県山形市)



地元小中学生による自生稚樹の移植
(山形署：山形県山形市)

■ニホンジカ被害対策

委託による捕獲事業、自治体等とのニホンジカ被害対策協定、協定に基づく捕獲支援のための林道除雪を行うなど、地域と連携したシカ捕獲を実施します。

また、専門家と連携して、**白神山地周辺**ではセンサーカメラや食痕等に付着したDNAを利用した**生息状況の把握や捕獲に向けた調査**、**早池峰地域**では貴重な高山植物を守るための**植生保護柵の設置**、**生息状況等調査**を実施します。

自治体等へのわな貸出数
R5 : 714
→ R6 : 693



くくりワナに掛かったニホンジカ
(遠野支署：岩手県花巻市)



捕獲支援のための林道除雪
(遠野支署：岩手県遠野市)



早池峰山での植生保護柵の設置
(三陸北部署：岩手県宮古市)

■ツキノワグマによる剥皮被害対策

関係者と連携し、**被害発生状況の的確な把握と情報共有**、効果的な**防除対策**に取り組みます。

被害防除対策の実施
R5 : 13.52ha
→ R6 : 18.83ha



ツキノワグマによる剥皮の様子
(置賜署：山形県小国町)



県・市町・森林組合を対象とした研修
(置賜署：山形県小国町)



クマ剥ぎ被害対策検討会
(置賜署：山形県飯豊町)

■地域住民や関係各機関との連携

森林ボランティアや市町村等と連携して、**遊歩道の環境整備**や**不法投棄物クリーン活動**等に取り組みます。また、**林野火災や不法投棄防止のための合同パトロール**等に取り組みます。



市との不法投棄防止一斉パトロール
及びクリーン活動
(遠野支署：岩手県遠野市)



五月女苑（十三湖）クリーン作戦
(金木支署：青森県五所川原市)



秋田十和田湖クリーンアップ大作戦
(米代東部署：秋田県小坂町)

(5) 森林整備・治山対策による国土強靱化

◆ 森林整備による多面的機能の維持・増進

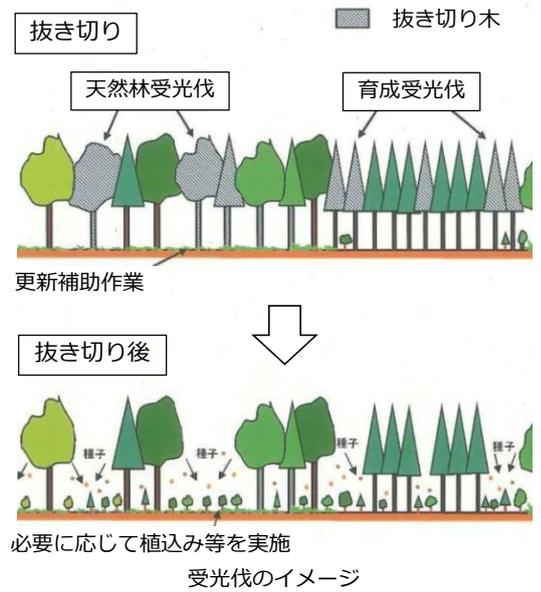
水源涵養機能、山地災害防止機能等、森林の有する多面的機能の維持・増進を図るため、間伐や受光伐等の適切な森林整備に取り組みます。



保護伐
(モザイク状の伐採による面的複層林)



保育間伐活用型(列状間伐)



保護伐：針葉樹と広葉樹が混交した保護樹帯の整備やモザイク状の森林への誘導のための伐採

保育間伐活用型：森林のもつ公益的機能を高度に発揮させるため、密度調整の伐採を行うとともに、伐倒木を造材・集材・巻立し資源を有効利用

受光伐：天然力の活用等により広葉樹等を導入するための主伐及び下層木の育成のため光環境の改善と生育空間の確保を目的に行う間伐。

◆ 治山対策による山地防災力の強化

■ 荒廃林地の復旧整備

近年多発している台風、集中豪雨等により、山地災害が発生した場合、**迅速に現況調査を行い、応急対策及び災害復旧対策**を実施します。また、東日本大震災により被災した海岸防災林について、適切な時期に本数調整伐等を実施し、健全な林分の育成に取り組みます。



大雨災害時の応急対策として
大型土のうを設置
(岩手南部署：岩手県奥州市)



令和3年台風9号による災害の復旧状況
(下北署：青森県風間浦村)



海岸防災林の育成・下刈
(仙台署：宮城県仙台市)

■ 災害発生危険性の低減のための予防対策

山地災害危険地区や氾濫した河川の上流域等において、流木や土石流、山腹崩壊の発生を抑制する**治山施設の整備**等による防災・減災対策を推進します。



流木対策(独立基礎型流木捕捉工)
(青森署：青森県外ヶ浜町)



土砂流出対策(溪間工)
(岩手南部署：岩手県西和賀町)



なだれ予防対策(スノーネット工)
(由利署：秋田県由利本荘市)

◆災害発生時の迅速な対応

■山地災害発生時の初動対応

山地災害が発生した（発生のおそれがある）場合には、早期に被害状況を把握するため、ヘリコプターによる上空からの調査に加え、地上からは国有林防災ボランティアの協力やドローン等も活用して効率的な調査を実施します。



ヘリコプターによる秋田県との合同調査



ドローンを活用した被災状況調査
(秋田署：秋田県秋田市)



国有林防災ボランティアによる林道の被災状況調査
(秋田署：秋田県秋田市)

■山地災害対策緊急展開チーム等の派遣

国有林、民有林にかかわらず大規模な山地災害が発生した際、国や地方公共団体等による山地災害等対策業務の迅速かつ円滑な実施を図るため、山地災害対策緊急展開チーム等を編成し、職員を県や市町村等に派遣します。



令和6年1月能登半島地震にかかる民有林被害箇所の現地調査
(石川県輪島市)

【被災した国有林林道の早期復旧】

令和5年7月の大雨の影響により、秋田県内を中心に国有林林道が甚大な被害を受け、各森林管理署等では、防災ボランティアからの協力も得て、迅速な被害状況の把握に努めました。

秋田県内の国有林林道では、222路線、608箇所被害を受け、そのうち29路線、72箇所については工事が必要であり、被災した林道の早期復旧に取り組んでいます。



職員による林道の被害状況調査
(米代西部署：秋田県藤里町)



林道の被害状況（谷地の沢林道）
(米代西部署：秋田県三種町)



林道の被害状況（仁別林道）
(秋田署：秋田県秋田市)

2 「新しい林業」に向けた取組の展開

林業の生産性や安全性の抜本的な向上を図るため、**新技術の導入等**により伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「**新しい林業**」を目指す取組を展開します。

(1) イノベーションで、伐採→再造林保育の収支をプラス転換

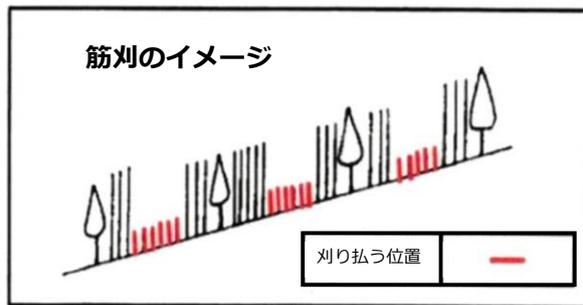
◆東北森林管理局新しい林業実行プラン（令和4年7月作成）

■筋刈の本格導入

従来、下刈は刈払面積100%の全刈で行ってきましたが、刈払面積70%の筋刈を導入することにより、ha当たりの下刈単価の縮減に取り組みます。



筋刈による刈払い
(宮城北部署：宮城県石巻市)



筋刈の実施

- R4：全署1箇所(712ha)
- R5：全下刈面積の25%以上(1,343ha)
- R6：全下刈面積の50%以上(2,145ha)

■一貫作業における大苗植栽の標準化

伐採時に使用した林業機械を地拵や苗木の運搬に活用するなど、**伐採から造林までの一貫作業を推進**しています。伐採・造林一貫作業との組合せにより**大苗を植栽**することで、下刈経費の縮減に取り組みます。



林業機械による造材作業
(秋田署：秋田県仙北市)



搬出に使用したフォワーダを活用した苗木の運搬
(青森署：青森県平内町)



スギコンテナ大苗
(苗長60cm～)

区分	R4年度	R5年度	R6年度
①一貫作業件数	51件	48件	44件
②立木販売との混合契約件数	3件	4件	12件
①及び②における大苗植栽本数	136千本	108千本	286千本

※植栽本数は、翌年度春植栽分も含む

■ICT機器の活用

ドローンやウェアラブルカメラ、GNSSなどのICT機器を積極的に試行・運用し、**事業ベースでの利活用に向けた情報発信**に取り組みます。



ドローン研修
(局：秋田県秋田市)



治山現場との遠隔臨場による現場確認
(下北署：青森県風間浦村)

【特に効率的な施業を推進する森林】

「新しい林業」の実現に向け、水源涵養タイプの人工林のうち、林地生産力や地形等の自然条件や路網整備状況等の社会的条件が良い森林98千haを令和5年度に「特に効率的な施業を推進する森林」に設定しました。

今後、当該森林を事業実施個所の選定に活用するとともに、当該森林において造林の省力化、低コスト化等の効率的な施業の実施、現地検討会を通じた民有林関係者等への普及等に取り組みます。

■ 寒冷地型早生樹ユリノキの植栽

寒冷な東北地方でも良好な成長を示すユリノキについて、植栽試験地を新たに6箇所設定します。研究機関等からの調査協力を得つつ、植栽適地や育林技術の検証、需給調査を通じた東北産ユリノキの木材利用価値の評価を行い、**寒冷地型早生樹施業の確立**を目指します。



R5 設定植栽試験地
(下北署：青森県東通村)



伐採後旺盛に成長する萌芽枝
(青森県林業研究所樹木園)



岩手大学滝沢演習林の
ユリノキ (45年生当時)

ユリノキ植栽試験地 (R6 新規)

青森県鱒ヶ沢町
岩手県二戸市
宮城県大崎市、七ヶ宿町
秋田県由利本荘市
山形県小国町

■ 生産性向上実現プログラム

生産性の高い林業を確立するため、令和4年度を期首とする「生産性向上3か年計画」に基づき、林業事業体と連携し取り組みます。

令和6年度は、引き続き日報の作成と活用、情報共有と作業指示を徹底し、段取りの向上に取り組むほか、**航空レーザ測量情報の活用による搬出路の効率的な計画**に取り組めます。



プロセッサ造材
(下北署：青森県むつ市)



生産性向上中間会議
(米代西部署：秋田県男鹿市)

■ 収穫調査の効率化

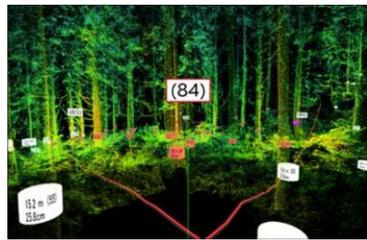
3Dレーザの活用や新たな調査方式の導入により、**収穫調査の効率化**を図ります。

● 3Dレーザの活用

全署1箇所以上で、3Dレーザを活用した収穫調査を行い、事業の発注等に取り組めます。



3Dレーザによる測定
(岩手北部署：八幡平市)



取得したデータで作成した
3次元点群表示

● 新たな調査手法の実証

事前踏査や区域表示の際に分散型標準地調査を行い、新たな手法としての効率性や精度の検証に取り組めます。



4mポールで50mの範囲測定
(秋田署：秋田県大仙市)



林分蓄積測定器による
蓄積把握
(秋田署：秋田県大仙市)

■ 路網の整備

それぞれの道の役割や自然条件、作業システム等に応じた適切な路網の整備を推進するとともに、災害時に代替路としての機能が発揮できる林道や排水施設の強化など、防災機能の強靱化に取り組めます。

● 代替路

災害時に孤立した集落が発生した際に、代替路となり得る林道の整備・強化に取り組めます。



代替路整備 (新設)
(三八上北署：青森県新郷村)

● 壊れにくい林道

防災機能の強化に向けた林道の開設・改良を推進するとともに、簡易な資材による低コストな施工技術の確立に取り組めます。



排水施設の強化
(山形署：山形県村山市)



東北式シート工法 (軸掘れ軽減対策)
(盛岡署：岩手県雫石町)

(2) 林業従事者の安全の確保

林業における労働災害は、長期的に減少傾向にありますが、他産業に比べて発生率が高い水準であります。

局署等においても、関係行政機関や関係団体と連携し**労働災害防止に係る情報の共有、連絡協議会の実施等**を推進します。

加えて、労働安全衛生の確保に関する法令等の遵守徹底を図るため、契約時における安全指導や現場巡視を行い、**発注者、契約者等の立場から安全対策を含め適切な指導**を行います。

特に、伐木作業の災害防止を重点とし、**安全な伐倒方法やかかり木処理の方法、保護具の着用等の安全対策**を確実に実施するよう取り組みます。

また、危険予知対策でもある**林業のヒヤリハット事例を共有し、安全意識を高める取組**を進めています。



(左から唐澤森林整備部長、市川労働基準部長)
岩手県内における林業労働災害の防止に関する連携協定の締結



林業事業者への安全指導
(上小阿仁支署：秋田県北秋田市)



労働災害防止協議会
(岩手北部署：岩手県八幡平市)



伐木作業時における集団指導会
(林災防岩手県支部：岩手県滝沢市)

(3) 長期・持続的な林業経営体の育成

◆林業の担い手育成への協力

林業経営体が長期的・安定的な経営を行えるよう、**現地検討会を通じた先進的な技術の普及等**に取り組めます。また、将来の担い手の育成に向けて各県で取組が進められている**林業大学校等への講師の派遣やフィールドの提供等**を実施します。



林業事業者を対象とした広葉樹採材検討会
(岩手北部署：岩手県八幡平市)



青い森林業アカデミーへのフィールド提供
(青森署：青森県青森市)

○ 管内林業大学校との連携体制

学校名	連携体制	窓口となる署
青い森林業アカデミー <研修センターに相当>	青い森づくりの推進に関する覚書	青森森林管理署
いわて林業アカデミー <研修センターに相当>	運営協議会に盛岡署が参画	盛岡森林管理署
みやぎ森林・林業未来創造カレッジ <研修センターに相当>	みやぎ林業イノベーション推進に関する覚書	仙台森林管理署
秋田県林業トップランナー研修 (通称：秋田林業大学校) <研修センターに相当>	秋田を元気にする緑の覚書	秋田森林管理署
東北農林専門職大学	やまがた森林ノミクスの推進に関する覚書	最上支署
山形県立農林大学校 <専門職大学の付属校、専修学校に相当>		

◆ 民有林への技術支援

■ 森林総合監理士等による民有林行政の支援等

市町村が中心となる森林経営管理制度を後押しするため、**森林総合監理士等を育成**しつつ、県と連携して、**市町村森林整備計画の策定に対する技術的支援**を行います。また、経営管理実施権の設定を受ける事業者の選定委員会への参画、集積計画の作成に当たっての**伐採区域の設定や作業道等の路網の選定への助言**、**森林環境譲与税の情報提供**などにも積極的に取り組みます。

さらに、国有林職員の研修への市町村林務担当職員等の受け入れを行うほか、森林官等が**国有林や事業地へ市町村職員を案内**し、森林の見方や事業の監督・検査業務を紹介するなど、市町村職員の基礎的なスキルアップに協力します。



森林経営管理制度市町村職員研修会
(青森署：青森県青森市)



市町村等を対象とした林分評価技術向上のための現地検討会
(久慈支署：岩手県久慈市)



間伐及び森林の多様性発揮のための現地見学
(宮城北部署：宮城県大和町)

■ 林業技術の紹介

各森林管理署等で開催する現地検討会へ市町村職員や林業事業者を受け入れるなど、森林施業の低コスト化等に繋がる**新たな林業技術を紹介**します。



3Dレーザスキャナを活用した森林調査
(置賜署：山形県小国町)



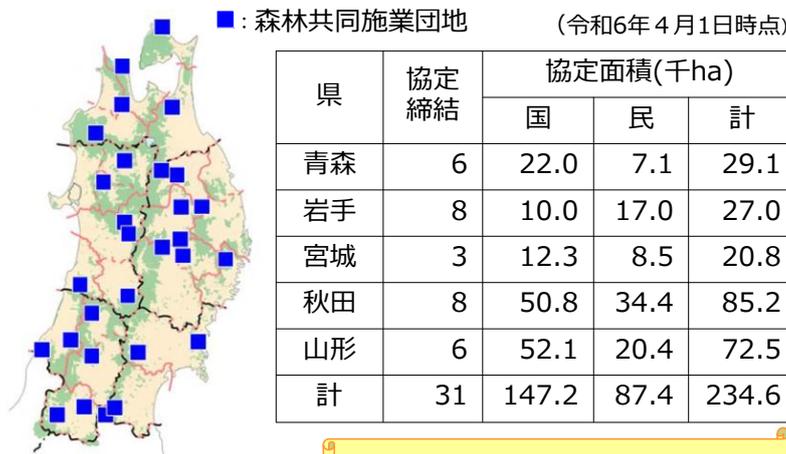
低コスト造林「早生樹を導入」
(仙台署：宮城県七ヶ宿町)

■ 森林整備推進協定の締結

民有林と森林共同施業団地を設定し、**民国連携した林業専用道の整備、路網・土場の相互利用**に取り組みます。また、ロットを確保して民有林材を補充し、有利販売となるよう、**協調出荷**に取り組みます。

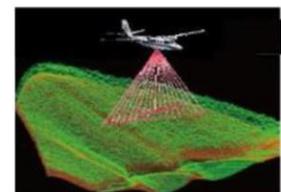
■ 民有林と共同で行うレーザ計測

民有林と連携して、航空レーザを活用した**森林資源の把握**や**国有林情報も含めた森林クラウド整備**に取り組みます。



自治体との共同実施

R5実績：青森県内 3 町村
岩手県内 5 市町
山形県
山形県内 2 町
→R6 予定：岩手県内 3 市町
山形県



H28 : 24件 → R6 : 31件

3 木材産業の国際＋地場競争力の強化

◆国産材の安定供給

国産材需要の動向、民有林からの供給など、**地域ごとの状況を踏まえ、国有林材を供給**します。製材工場等との間で木材の計画的な供給に関する協定を締結し、安定的に木材を供給する「**安定供給システム販売**」を推進しています。また、間伐などにより得られる木材を安定的に供給する体制を整え、地域の活性化に貢献していきます。



木材生産の様子



土場から木材を運搬



トレーラーへの効率的積込や丸太の大量保管ができるストックヤード
(岩手北部署：岩手県八幡平市)

製品生産システム販売	R 5年度 (実績)	R 6年度
材積	289千m ³	589千m ³

◆東北森林管理局における高品質ブランド材の供給

管内の地域ごとの優れた森林資源を有効に活用するため、素材生産事業において出材される優良材を、**天然林国有林高品質材**及び**高齢級国有林高品質材**として、**地域ごとに新たなブランド化を推進**します。また、原木市場の関係者等を通じて需要動向や情報収集を行い、需要者のニーズを踏まえた採材を実施します。



Ⓣ(天) 青森ヒバ



Ⓣ(天) 青森ヒバ、Ⓣ(天) 広葉樹



Ⓣ(高) 秋田杉



Ⓣ(高) 前森スギ

R6.2月末時点

ブランド	R 4出荷材積	R 5出荷材積
Ⓣ(天) 青森ヒバ	238m ³	114m ³
Ⓣ(天) 南部アカマツ	1m ³	—
Ⓣ(天) 広葉樹	128m ³	158m ³

R6.2月末時点

ブランド	R 4出荷材積	R 5出荷材積
Ⓣ(高) 秋田杉	567m ³	666m ³
Ⓣ(高) 前森スギ	55m ³	123m ³

【樹木採取権制度の運用による木材供給】

現行の入札を基本としつつ、国有林の一定の区域（樹木採取区）において立木を一定期間、安定的に採取する権利を民間事業者に設定できる**樹木採取権制度を活用**し、安定的な事業量を確保することで森林経営管理制度の要となる林業経営者の育成を推進します。

名称	樹種	区域面積 (ha)	採取可能面積 (ha)	採取実績 (ha)	存続期間
東北1大曲・船岡樹木採取区	スギ、その他広葉樹	190.74	118.52	23.38	R4.2.18～R12.2.17
東北2田子地区樹木採取区	スギ、カラマツ、アカマツ、その他広葉樹	289.87	143.01	6.01	R4.3.16～R12.3.15

※現行の国有林の伐採ルールを厳守。伐採跡地の植栽は樹木採取権者への請負により、国が行う。



機械地拵による一貫作業の様子
東北1大曲・船岡樹木採取区

4 都市等における「第2の森林」づくり

◆事業や庁舎等への木材利用

再生可能な資源である木材の利用は、炭素の貯蔵や資材の製造・加工時の二酸化炭素の排出削減により、地球温暖化の防止にも貢献しています。東北森林管理局では、**治山や林道の土木構造物、庁舎等への木材の利用**を推進します。



治山事業への木材の利用
(岩手北部署：岩手県八幡平市)



林道事業への木材の利用
(米代西部署：秋田県能代市)



CLTを使用した深浦森林事務所の車庫
(津軽署：青森県深浦町)

区分	R 5年度	R 6年度
庁舎等竣工件数	1	2

◆消耗品等への木材利用

間伐材チップを活用したコピー用紙、封筒等の調達や、「脱プラスチックは会議のお茶から」として、**カートカン**（カップやストロー無しでも飲める紙製飲料缶。国産材チップを活用）の調達等を進めています。



コピー用紙



名刺、封筒



ファイル、ノート



カートカン

【高品質ブランド材の製品製作】

東北森林管理局×ORAeアキタファニチャー

森と木の国秋田から、木に囲まれた心豊かな暮らしを彩る木工製品を日本全国、世界へ発信する「ORAe（おらエ）」。

東北森林管理局では、ORAe協力のもと、新たなブランド材「**高国秋田杉**」をより身近に感じていただける小物類や家具製品を試作しました。

今後は、庁舎ロビーにて展示を行うなど、高品質ブランド材から生まれた美しい製品を広く紹介していきます。

※ORAe（おらエ）は秋田の方言で「おら家」、我が家。

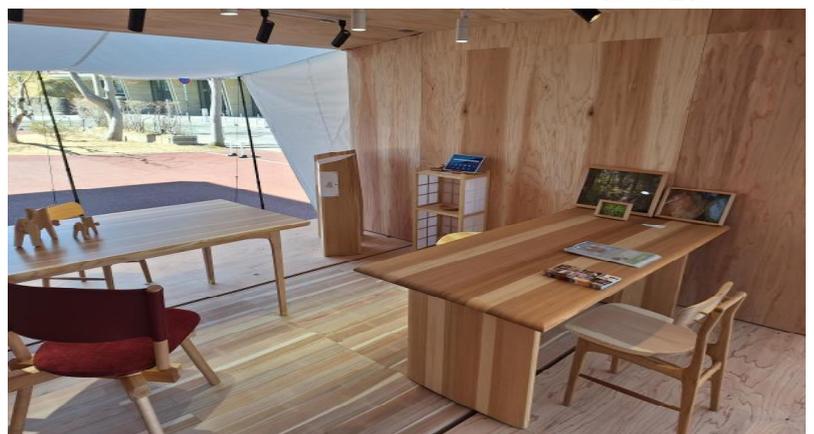
秋田県の優秀な作り手が集まり多彩な木工製品を、日本全国、そして世界の「我が家」へ発信するプロジェクトを進めています。



イスや飾り棚



展示会出展



高国秋田杉を使用した家具

5 新たな山村価値の創造

森林サービス産業の推進

健康、観光、教育など様々な分野で森林空間を活用する「**森林サービス産業**」を推進します。

◆レクリエーションの森

国有林野を広く活用してもらう目的で、美しい森林や山岳、渓谷、湖沼などの景勝地及び野外スポーツに適した森林を「レクリエーションの森」として設定しています。

自然休養林 【11箇所 12,571ha】

特に風景が美しく、保健休養に適している森林です。自然探勝、登山、ハイキング、キャンプなど複合的に楽しむことができます。

自然観察教育林 【27箇所 6,713ha】

自然の変化に富み、自然観察学習に適している森林です。野生動植物の観察や森林の働きなどを学ぶことができます。

森林スポーツ林 【5箇所 260ha】

森林とふれあうアウトドアスポーツを楽しむ森林です。キャンプ、サイクリングなどで自然を体感できます。

野外スポーツ地域 【38箇所 11,262ha】

スキー場や宿泊施設などが一体となった地域です。雄大な自然の中で、爽快な汗を流すことができます。

風景林 【34箇所 9,852ha】

名所、旧跡等と一体になって景勝地を形成している森林です。森林の雄大な眺望と地域の歴史を感じることができる森林です。

風致探勝林 【3箇所 123ha】

山岳、湖沼、渓谷等が一体となった美しい自然景観の探勝を楽しむ森林で、遊歩道等を利用して、様々な樹木、四季折々の自然の織りなす彩りを味わえます。

R5.4.1時点



眺望山自然休養林
(青森署：青森県青森市)



平滝自然観察教育林
(米代東部署：秋田県大館市)



与蔵沼風景林
(最上支署：山形県鮭川村)

日本美しい森 お薦め国有林

林野庁では、「レクリエーションの森」の中から特に訪れていただきたい森を「日本美しい森 お薦め国有林」として全国93箇所を選定し、重点的な施設整備や情報発信に取り組んでいます。
東北森林管理局管内では、**11箇所**を選定しています。



津軽署



岩手北部署



三陸中部署



岩手南部署



秋田署



由利署



庄内署



山形署



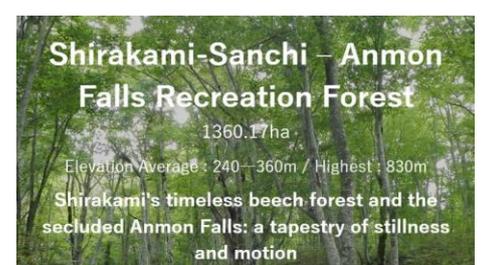
山形署



山形署



置賜署



英語版webページ

「レクリエーションの森」、「日本美しい森 お薦め国有林」は下記でご紹介しています

○レクリエーションの森

https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/policy/business/management/hozen/rec_mori.html



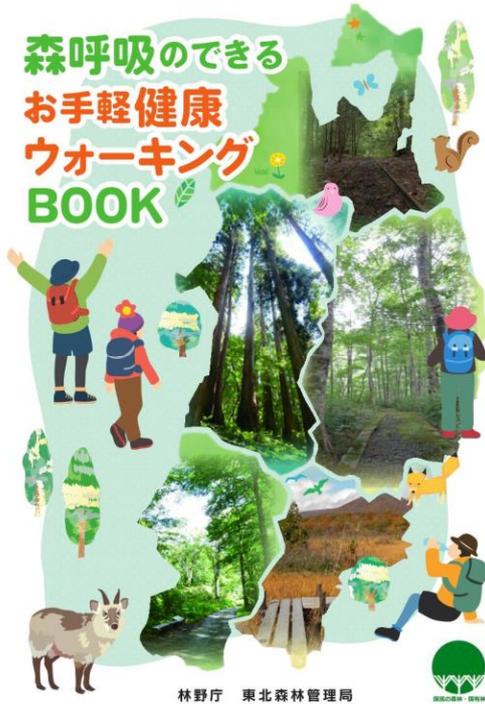
○日本美しい森 お薦め国有林

https://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyo/reku/rekumori/index.html



◆森林散策

森林の中を歩くことは、気分のリフレッシュになるだけでなく、運動不足の解消や筋力の維持など、健康づくりにも役立ちます。最近では、アルファピネンのような針葉樹から多く発散される森林揮発性物質を嗅ぐことによって、認知症予防効果が期待されるなど、新たな研究も進んでいます。国有林の中から、**スニーカーなど比較的軽装で散策を楽しめる箇所を24箇所**厳選し、**森呼吸しんこきゅうのできるお手軽健康ウォーキングBOOK**としてホームページ等で紹介しています。



〈管内の散策スポット〉

青森県	5箇所
岩手県	7箇所
宮城県	2箇所
秋田県	6箇所
山形県	4箇所



森呼吸のできるお手軽健康ウォーキングBOOK はこちらで紹介しています



◆森林環境教育の推進

森林管理署等では、国有林野を「国民の森林」と位置づけ、森林環境教育の実践の場として利用されるよう、**プログラムの整備**や**フィールドの提供**等に積極的に取り組んでいます。



保育園児の木育
(米代東部署：秋田県大館市)



小学生の森林教室
(久慈支署：岩手県洋野町)



小学生の植樹体験
(置賜署：山形県小国町)



小学生の林業体験
(津軽白神センター：青森県鯉ヶ沢町)

【カードゲーム「ZORING」】

三陸中部森林管理署では、森林づくりについて楽しく学んでもらいたいとの思いから、造林カードゲーム「ZORING (ゾーリン)」を考案、製作し、地元中学生への体験林業活動等に取り入れました。

カードゲームを通じ、楽しみながら地拵・植付から主伐までの一連の流れを理解することができることから、大きな反響をいただいております。今後は、局内外への普及を推進します。



地元中学生への森林環境学習 (岩手県大船渡市)

6 その他の取組

国民共通の財産である国有林野の管理経営に当たっては、国有林野を「国民の森林」として位置づけ、国民に開かれた管理経営を推進しています。多様で豊かな自然環境や森林・林業に関する知識と経験を活かしながら、国民のニーズを踏まえた様々な取組を行っています。

◆国民参加の森林づくり

国民に開かれた国有林野の管理経営のため、自ら森林づくりに参加したいという国民の要請も踏まえ、森林管理署等と地方公共団体、NPO等が協定を結び、**国有林野を森林づくりフィールドとして提供**しています。また、技術指導や助言、講師の派遣等の支援を行っています。

ふれあいの森

【14箇所 66ha】

自主的な森林づくり活動

社会貢献の森

【50箇所 23ha】

企業の社会的責任（CSR）活動などを目的とした森林づくり活動

木の文化を支える森

【5箇所 35ha】

地域の伝統文化などの継承に貢献するための国民参加による森林づくり活動

遊々の森

【46箇所 2,064ha】

森林環境教育の推進を目的とした森林教室、体験活動

多様な活動の森

【3箇所 17ha】

森林保全を目的とした森林パトロール、美化活動

モデルプロジェクトの森

【1箇所 490ha】

地域や森林の特色を活かした森林管理の実施を目的とした森林整備・保全活動 R6.3.22時点



社会貢献の森での植樹活動
(青森署：青森県青森市)



ふれあいの森での植樹活動
(三八上北署：青森県十和田市)



遊々の森での林内創作活動
(秋田署：秋田県仙北市)



遊々の森での植樹活動
(庄内署：山形県鶴岡市)

◆分収造林の推進

社会奉仕や資材の安定確保等を目的として、森林づくりに取り組みたいとする企業や素材生産事業体等に対して、**分収造林制度の活用**を促します。また、再造林の気運を盛り上げるとともに、カーボンニュートラルの実現にも資するため、新たに契約を締結した企業等に対して**感謝状を贈呈**し、PRを図ります。



感謝状



漆の分収造林地
(岩手北部署：岩手県二戸市)

◆国有林モニター

国民の要請を的確に把握し、これを反映した国有林野の管理経営を推進するため、**一般公募により「国有林モニター」を依頼**しています。国有林モニターには、毎月の資料による情報提供や現地見学会への参加等を通じて理解を深めていただいています。



現地見学会でのコンテナ苗植栽体験
(宮城北部署：宮城県東松島市)



国有林モニター会議
(秋田県秋田市)